

里見信生先生略歴・主要著作目録

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/48411

古池 博：里見信生先生略歴

Hiroshi Furuike : Chronology of the life of Prof. Nobuo Satomi

西暦 年号

- 1922 大正 11. 9. 27 出生, 父上哲太郎, 母上喜代の長男。父上は東京帝国大学法律学科の出身で, 官吏として, 全国各地を転勤し, 勤務地が長野である時に誕生されたので, 信生 (のぶお) とした。
幼時より, 植物採集に熱中。姉上が薬専の学生であったので, その感化があったといわれる。
この頃, 牧野富太郎先生の指導を受ける。
中学校時代, 肺結核で療養。
- 1942 昭和 17. 3. 13 東京高等農林学校に入学。
学徒動員で徴兵, 徳島第 3 連隊に所属, 満州に派遣される。
- 1943 昭和 18. 9. 15 同校を仮卒業。
- 1943 昭和 18. 12. 1 西部第 33 部隊高木隊配属。兵種は歩兵。
- 1944 昭和 19. 9. 20 同校を本卒業。
- 1945 昭和 20. 8. 19 敗戦により除隊。
- 1945 昭和 20. 10. 20 徳島県立那賀農林学校教諭となる。
- 1946 昭和 21. 10. 31 文部教官となり, 千葉農業専門学校に勤務。
- 1950 昭和 25. 4. 1 千葉大学助手となり, 同大学園芸学部勤務。
- 1951 昭和 26. 6. 1 併せて, 東京大学理学部植物学教室の準客員として植物生態学の研究をおこなう。
- 1951 昭和 26. 4. 1 正宗嚴敬教授の招きで金沢に赴任。金沢大学助手, 理学部に勤務。
- 1952 昭和 27. 1 正宗嚴敬教授を編集者として「北陸の植物」が創刊される。編集, 会計などほとんどの実務を担当。
- 1958 昭和 33. 6. 1 金沢大学理学部講師。
- 1961 昭和 36. 4. 13 富山大学文理学部講師を併任。
- 1961 昭和 36. 10. 1 福井大学学芸学部講師を併任。
- 1964 昭和 39. 4. 1 金沢大学大学院理学研究科担当となる。
- 1968 昭和 43. 3. 14 西南諸島を訪問。
- 1969 昭和 44. 6. 30 ソビエト連邦を訪問。
- 1973 昭和 48. 7. 21 石川県自然環境保全審議会委員となる。平成 7. 9. 30, 辞任。
- 1979 昭和 54. 3. 正宗嚴敬名誉教授が「北陸の植物」の編集者を辞任され, 里見信生先生が編集委員代表 (編集委員長) に就任。「植物地理・分類研究」と改題。
- 1983 昭和 58. 5 石川県で開催された第 34 回全国植樹祭に臨席された昭和天皇を, 塩屋海岸 (加賀市) および能登一宮の社叢林 (羽咋市) に, ご案内。
- 1985 昭和 60. 7. 1 石川県地域植物研究会の初代会長に就任。平成 6. 11. 8, 辞任。
- 1987 昭和 62. 4. 1 理学部教授となる。理学部附属植物園長を兼任。
- 1988 昭和 63. 4. 1 定年, 退官。
- 1988 昭和 63. 6. 11 退官にともない編集委員代表を辞任し, 後任の清水建美教授と交代, 編集委員となる。
- 1988 昭和 63. 12. 石川県文化財保護審議会委員となる。平成 11. 8, 辞任。
- 1989 平成 1. 4. 23 石川県巨樹の会, 初代会長となる。平成 11. 3. 31, 辞任。
- 1989 平成 1. 日本植物分類学会の会長に就任, 平成 3 年, 辞任。
- 1991 平成 3. 11. 15 石川県森林審議会委員となる。平成 7. 11. 14, 辞任。
- 1993 平成 5. 金沢市自然環境保全審議会 (委員) 会長に就任, 平成 8 年, 辞任。
- 1993 平成 5. 10. 7 全国巨樹巨木林の会会長となる。平成 11. 3. 31, 辞任。
- 1996 平成 8. 5. 8 最初の入院, 以後しばしば入院を反復 (10 回)。肺繊維症で酸素ボンベ着用となる。
- 2002 平成 14. 6. 2 心不全により, 逝去。

<褒 章>

- 1993 平成 5. 8. 26 石川県より特別表彰を受ける。石川県自然環境保全審議会委員ならびに石川県巨樹の会会長としての貢献。
- 1995 平成 7. 11. 3 金沢市より金沢文化章を受ける。植物地理学の研究・教育への貢献と金沢市自然環境保全審議会への寄与。
- 1997 平成 9. 6. 5 財団法人石川県文化歴史環境基金より石川県巨樹の会会長として、地域の環境保全への貢献につき、表彰を受ける。
- 1997 平成 9. 6. 5 環境庁長官より、地域環境保全功労者として表彰を受ける。
- 1999 平成 11. 4. 18 石川県巨樹の会より、会の発展への貢献につき、感謝状を受ける。
- 2000 平成 12. 10. 30 文化財保護への貢献により、文部大臣より表彰を受ける。
- 2002 平成 14. 6. 5 逝去にあたり、金沢市は「景仰の証」に氏名を刻む。

(古池 博：〒921-8062 金沢市新保本二丁目 14 番地 3 Hiroshi Furuie: Shinbohon 2-14-3, Kanazawa 921-8062, Japan)

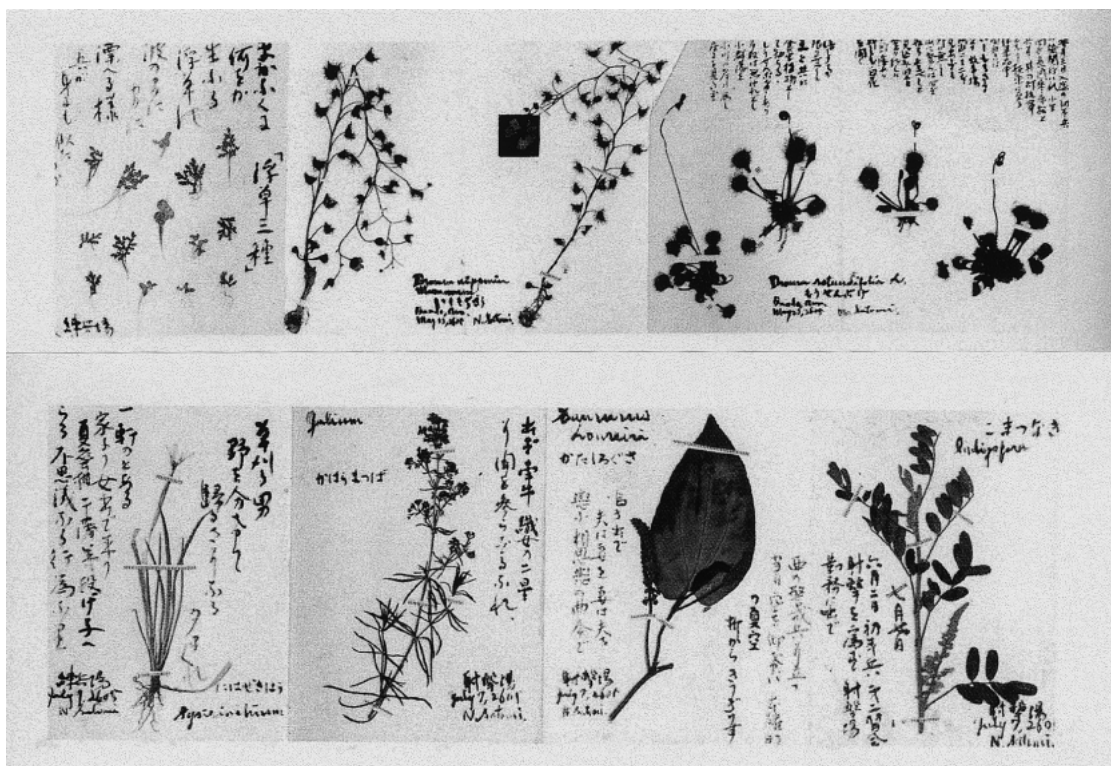


図 10. 里見先生が 1943 年 12 月から 1945 年 8 月までの 1 年 10 ケ月の間、兵役に服した折、作成した植物標本の一部。「折々草」と題した九冊の小冊子に纏め、後年自著にもこの名を冠した

古池 博：里見信生先生主要著作目録

Hiroshi Furuike : Bibliography of Prof. Nobuo Satomi

I. 著作目録 (1951~1986 年)

II. 追加主要著作目録 (1987~2002 年)

III. 解題

I. 著作目録 (1951~1986 年)

1. 里見信生：尾瀬にキリガミネアサヒランがある. J. Jap. Bot. **26** : 343 (1951)
2. 正宗嚴敬・里見信生：コオロギラン *Stigmatodactylus sikokianus* Maxim. の地理的分布. Bull. Soc. Pl. Ecol. **2** : 33-34 (1952)
3. 正宗嚴敬・里見信生：コアニチドリの地理的分布. Hokuriku J. Bot. **2** : 6-8 (1953)
4. 正宗嚴敬・里見信生：ハマオミナエシ. J. Jap. Bot. **28** : 311 (1953)
5. 正宗嚴敬・里見信生：ケンロクヒサカキ. J. Jap. Bot. **29** : 28 (1954)
6. Masamune, G. & N. Satomi : A new species of *Lilium* from the Island of Sado. Sci. Rep. Kanazawa Univ. **2** : 119-120 (1954)
7. 里見信生：二・三の蘭科植物の菌根. Hokuriku J. Bot. **4** : 120-122 (1955)
8. 里見信生：百合科植物三品. Hokuriku J. Bot. **6** : 27-28 (1957)
9. 里見信生：伊豆大島植物雑記 (1), (2), (3). Hokuriku J. Bot. **6** : 120-122 (1957) ; **7** : 27-29, 98-100 (1958)
10. 正宗嚴敬・里見信生：日本産蘭科植物分布図(1)-(70). Hokuriku J. Bot. **7** : 101 (1958) ; **8** : 1 (1959) ; **8** : 33, **9** : 1, 33 (1960) ; **9** : 65, **10** : 1, 33, 65 (1961) ; **11** : 1, 35, 65 (1962) ; **11** : 57, **12** : 1, 33, 65 (1963) ; **12** : 89, **13** : 1, 33 (1964) ; **13** : 65, 97 (1965) ; **14** : 61, 81 (1966) ; **15** : 81 (1967) ; **16** : 1, 31, 63, 95 (1968) ; **17** : 1, 33, 57 (1969) ; **17** : 4, **18** : 1, 29 (1970) ; **19** : 1, 51, 89 (1971) ; **20** : 1, 31, 55, 83 (1972) ; **21** : 1, 33 (1973) ; **21** : 47, 63, **22** : 1, 17 (1974) ; **22** : 33, 49, **23** : 1, 25 (1975) ; **23** : 49, 85, **24** : 1, 25 (1976) ; **24** : 53, 75, **25** : 1, 25, 45 (1977) ; **25** : 69, **26** : 1, 33, 67 (1978) ; **26** : 85 (1979)
11. 里見信生：御蔵島植物雑記 (1), (2), (3), (4). J. Geobot. **9** : 63-64 (1960) ; **9** : 127-128, **10** : 31-32, 46 (1961)
12. 里見信生・内藤菊蔵：伊豆大島新産植物. J. Geobot. **10** : 80 (1961)
13. 里見信生：大岩不動の羊歯. 日本シダの会会報, No. 53 : 1-4 (1961)
14. 里見信生：七ツ島の植物. 舩倉島と七ツ島, (北国新聞社), 66 (1961)
15. 正宗嚴敬・里見信生：能登半島の植物. (中部日本新聞社), 1 (1962)
16. 里見信生：御蔵島の原生林とオオミズナギドリ. 自然保護, **14** : 4 (1962)
17. 里見信生・丸山尚敏：伊豆御蔵島植物目録 (1) 羊歯植物. J. Geobot. **11** : 89-93 (1962)
18. 里見信生・尾川武雄：ヤクシマネッタイルンの新産地. J. Geobot. **11** : 93 (1962)
19. 里見信生・井原正昭：小豆島産のツルボについて. J. Geobot. **11** : 118 (1963)
20. 里見信生・丸山尚敏：伊豆御蔵島植物目録 (2), (3). 金沢大学理学部附属能登臨海実験所年報, **3** : 52-58 (1963) ; **4** : 79-85 (1964)
21. 正宗嚴敬・里見信生：庄川流域の植物. 中部日本自然科学調査団報告第 6 報, 1-2. (1964)
22. 里見信生：伊豆大島新産植物. J. Geobot. **12** : 110 (1964)
23. 里見信生：北陸植物図譜 (1)-(45). J. Geobot. **14** : viii, xvi (1965) ; **14** : xxiv, xxxii (1966) ; **15** : xxi (1967) ; **16** : viii, xvi, xxiv, xvi (1970) ; **17** : viii, vxi, xxiv (1969) ; **18** : vii, xii, xvi (1970) ; **19** : iv, viii, xii (1971) ; **20** : iv, viii, xii, xvi (1972) ; **21** : iv, viii (1973) ; **21** : xiii, xvi, **22** : iv, viii (1974) ; **22** : xii, xvi, **23** : iv, viii (1975) ; **23** : xii, xvi, **23** : iv, viii (1976) ; **24** : xii, xvi (1977) ; **25** : iv, viii, xii (1977) ; **25** : xx, **26** : viii, xxii (1978) ; **26** : xiv (1979)
24. 正宗嚴敬・里見信生：能登半島植物目録. 能登半島学術調査書, (石川県), 155-200 (1965)
25. 里見信生：イワキンバイを御蔵島で得た. J. Geobot. **14** : 91 (1966)
26. 里見信生・鍛冶秀雄：ムギランが能登半島で採集された. J. Geobot. **15** : 56 (1966)

27. 里見信生 (編) : 北陸の自然. (六月社), (1966)
28. 里見信生 : 北陸のエビネの分布. 京都園芸, No. 56 : 21-22 (1967)
29. 里見信生 : 白山 (蛇谷) の植物. 白山資源調査事業中間報告書, (石川県), 5-16 (1967)
30. 里見信生 : 植物. 金沢大学金沢城学術調査委員会, 53-58 (1967)
31. 玉城松栄・秋山茂雄・里見信生・望月陸夫 : 日本産スゲ属植物の分布. 金沢大学理学部植物園年報, **1** : 4-13 (1968)
32. 里見信生・湯浅純孝 : 雷鳥の食餌植物. J. Geobot. **16** : 84-90 (1968)
33. 黒崎史平・里見信生 : 富山県大岩川流域の植物地理的研究. 金沢大学理学部植物園年報, **1** : 14-46 (1968)
34. 里見信生・香室昭円・河合 功 : 加賀海岸の植物. 加賀海岸国定公園候補地学術調査報告, (日本自然保護協会), 33-54 (1968)
35. 中原孫吉・里見信生・芦原孝治 : 能登半島沿岸の局地風 (1) —指標植物による風況調査—. (災害科学研究会), 1-15 (1968)
36. 玉城松栄・秋山茂雄・里見信生 : 日本産スゲ属植物の分布 (2), (3). 金沢大学理学部植物園年報, **2** : 26-73 (1969)
37. 里見信生 : タカネアオチドリ *Coeloglossum virida* subsp. *coreanum* var. *akashimontanum*. J. Jap. Bot. **44** : 30-32 (1969)
38. 里見信生 : ヤマドリの食餌植物. J. Geobot. **17** : 32 (1969)
39. Satomi, N. & S. Tamaki : On the *Polygonum sachalinense* commonly in the region of the distributional boundary. Ann. Rep. JIBP-CT (P), Fiscal Year **1968** : 53-59 (1969)
40. 里見信生・望月陸夫 : 朝日岳, 雪倉岳, 鉢ヶ岳の植物 (予報). 朝日岳, 雪倉岳周辺における植物ならびに地質調査書, (富山県・新潟県), 29-54 (1969)
41. 中原孫吉・里見信生・芦原孝治 : 能登半島沿岸の局地風 (2) —特に能登半島の植物による風況調査—. (災害科学研究), 1-5 (1969)
42. 橋本光政・里見信生 : 植物分類地理より見た白山. 白山資源調査事業中間報告, (石川県), 7-46 (1969)
43. 橋本光政・里見信生 : 白山の植物目録 (1), (2), (3). 金沢大学理学部附属植物園年報, **3** : 31-43 (1970) ; **4** : 40-42 (1971) ; **6** : 15-28 (1973)
44. 里見信生・橋本光政 : 白山の新植物と初発見の植物. 白山の自然, (石川県), 217-223 (1970)
45. Satomi, N. & T. Hukushima : The plant community at the distributional boundaries in Japan-The *Dryas octopetala* var. *asiatica* community at Mt. Tateyama. Ann. Rep. JIBP-CT (P), Fiscal Year **1969** : 21-26 (1970)
46. 中原孫吉・里見信生・芦原孝治 : 能登半島の局地風 (3). (災害科学研究会), 1-10 (1970)
47. 中原孫吉・里見信生 : 能登半島の局地風と植物の分布. 法政大学気候学研究, No.5 : 15-17 (1970)
48. 里見信生・鳴橋直弘 : 日本産キイチゴ属の種子. 1. 形態. 金沢大学理学部附属植物園年報, **4** : 1-17 (1970)
49. Satomi, N. & T. Hukushima : On the community of *Allium victorialis* L. var. *platyphyllum* Makino observed in the area around Mt. Saruyama at the Noto Peninsula. Ann. Rep. JIBP-CT (P) Fiscal Year **1970** : 65-69 (1971)
50. 中原孫吉・里見信生・芦原孝治 : 佐渡沿岸の局地風 (1). (災害科学研究会), 1-5 (1971)
51. 中原孫吉・里見信生・芦原孝治 : 能登半島沿岸の局地風 (4). (災害科学研究会), 1-13 (1971)
52. 里見信生 : 下北のサルの食草 (1)-(5). モンキー, **15-4** : 30-31, **15-6** : 22-23 (1971) ; **16-1** : 16-17, **16-3** : 22-23 (1972)
53. 鳴橋直弘・里見信生 : 日本産キイチゴ属植物の分布 1. 分布図. 金沢大学理学部附属植物園年報, **4** : 1-21 (1972)
54. Satomi, N. : On the forest containing the species at their northernmost limit of distribution. Ann. Rep. JIBP-CT (P) Fiscal Year **1971** : 34-37 (1972)
55. 里見信生 : アテについて. アテ造林史, (石川県林業試験場), 111-122 (1972)
56. 里見信生 : 鳥類の食餌植物 (1), (2), (3). J. Geobot. **20** : 81 (1972) ; **21** : 44 (1973) ; **23** : 47 (1975)
57. 里見信生・土肥 尚 : ランの分類. 洋ラン, (誠文堂新光社), 89-94 (1972)
58. 中原孫吉・里見信生 : 能登半島および佐渡沿岸の局地風と植物分布. 法政大学気候学研究, No.13 : 16-21 (1973)

59. 鳴橋直弘・里見信生：日本産キイチゴ属植物の分布 2. 分布考察. 金沢大学理学部附属植物園年報, **6**: 1-12 (1973)
60. 若林三千男・里見信生：エチゼンダイモジソウについて. J. Geobot. **21**: 4-7 (1975)
61. Kamuro, S. & N. Satomi: The evergreen broad-leaved forest of Isle Aoshima in Obama City, Fukui Prefecture. Ann. Rep. JIBP-CT (P) Fiscal Year **1972**: 38-43 (1973)
62. 里見信生：雪国の植物 (1) —北陸地方の植物. 植物と自然, **7**-12: 7-11 (1973)
63. 佐竹義輔他：植物百科図鑑 (1), (2). (講談社), (1973). (分担執筆)
64. 里見信生 (編)：石川県の社寺林調査報告. 社寺林の研究, (緑地研究会), 171-222 (1974)
65. 芦原孝治・和久田昌則・里見信生：石川県の社寺林について (1)-(13). 石川県高校生物部会誌, No.10: 3-25 (1974); No.11: 3-51 (1975); No.12: 1-25 (1976); No.13: 3-25 (1977); No.14: 3-27 (1978); No.15: 3-29 (1979); No.16: 3-32 (1980); No.17: 3-24 (1981); No.18: 1-24 (1982); No.19: 1-22 (1983); No.20: 1-19 (1984); No.21: 1-18 (1985); No.22: 3-24 (1986)
66. 和久田昌則・芦原孝治・里見信生：白山におけるハクサンコザクラの個体数の推定. 石川県白山自然保護センター研究報告, **1**: 55-60 (1974); **2**: 39-46 (1975)
67. 里見信生：カケタ河の植生 (1), (2). モンキー, No.135: 39-42 (1974); No.138: 22-25 (1975)
68. 里見信生：アマゾンのかゆい虫たち. モンキー, No.135: 58-59 (1974)
69. 里見信生：アマゾン動物記 (8), (9). モンキー, No.136: 18-21 (1974); No.138: 22-25 (1975)
70. Satomi, N.: Rare species and their conservation, 3・4, Pteridophyta. JIBP Synthesis **8**: 110-112 (1975)
71. 米沢信道・鳴橋直弘・里見信生：岐阜県万波の植物相と群落. J. Geobot. **22**: 71-82 (1975)
72. 里見信生：石川県の植物. 石川の自然, 第1集生物編 (1), 12-17 (1975)
73. 吉岡邦二・山崎 敬・里見信生：植生保護上の意見・稀少植物の産地とその保護. 沼田 真 (編), 自然保護に関する提言, 5-12 (1975)
74. 米沢信道・鳴橋直弘・里見信生：岐阜県万波産植物目録. J. Geobot. **23**: 5-16 (1975)
75. 里見信生・小牧 旌：植生. 七尾・鹿島地域の自然環境調査報告書, (石川県), 31-67 (1975)
76. 山田和彦・里見信生：白山と立山におけるハクサンオオバコの個体数. 石川県白山自然保護センター研究報告, **2**: 47-53 (1975)
77. 里見信生：石川県の現存植生と原植生. 石川県の植生, (石川県林業試験場), 102-139 (1975)
78. 香室昭円 (編)：福井県の社寺林調査報告. 社寺林の研究 4, (緑地研究会), 135-188 (1975). (分担執筆)
79. Shimizu, T. & N. Satomi: A preliminary list of the rare and critical vascular plants of Japan (1), (2). J. Fac. Lib. Art., Shinshu Univ., Natural Science No.10: 3-16 (1976); No.11: 43-54 (1977)
80. 里見信生・小牧 旌：植生. 羽咋市・羽咋郡地域自然環境調査報告書, (石川県), 67-122 (1976)
81. 西村直樹・里見信生：目付谷鳴谷出合付近の溪谷林について. 石川県白山自然保護センター研究報告, **3**: 49-59 (1976)
82. 橋本光政・里見信生：白山の植物目録 (4). 石川県白山自然保護センター研究報告, **3**: 61-74 (1976)
83. 里見信生 (編)：富山県の社寺林調査報告. 社寺林の研究 (5), (緑地研究会), 19-70 (1976)
84. 清水建美・里見信生：保護上重要な生物. 1. 植物. 沼田 真 (編), 自然保護ハンドブック, (東大出版会), 353-370 (1976)
85. 大塚孝一・里見信生：日本産ヒカゲノカズラ科の分布 (1). 金沢大学理学部附属植物園年報, **9/10**: 1-20 (1977)
86. 香室昭円・里見信生・横山俊一：鹿島 (石川県加賀市) における照葉樹林の群落組成. 福井大学教育学部紀要第II部 (自然科学), No.27: 19-42 (1977)
87. 里見信生・小牧 旌：植生. 県中部地域自然環境調査報告書, (石川県), 69-94 (1977)
88. 里見信生：ラン科. 奥山春季 (監修), 寺崎日本植物図譜, (平凡社), 1053-1083 (1977)
89. 里見信生：天然記念物緊急調査：植生図・主要動植物地図 17, 石川県. (文化庁), **6**: 9-24 (1977)
90. 里見信生：石川県の植生. 石川県の自然環境第2分冊, (石川県), 1-8 (1977)
91. 里見信生：水越島および大島のアカメガシワ林. 伊藤秀三 (編), 二次林保護地域検討資料, (日本生態学会), 11-12 (1977)

92. 里見信生：(シライトソウ他 5 項目). 週刊朝日百科世界の植物, (朝日新聞社), 2330-2332, 2334-2335 (1977)
93. 里見信生：高山植物. 大日本百科辞典第 9 卷, (講談社), 240-245 (1977)
94. 里見信生：現存種. 里見信生 (編), 石川県樹木誌, (石川県林業試験場), 37-233 (1977)
95. 里見信生：植生よりみた土地利用. 北陸総合開発委員会調査報告書, (中日新聞北陸本社), 17-18 (1977)
96. 里見信生：日本海周域における植物分類地理学的研究 (1974-1985). 金沢大学日本海域研究所報告, **8**: 105-108 (1976); **9**: 65-67 (1977); **10**: 129-131 (1978); **11**: 151-156 (1979); **12**: 93-95 (1980), 171-176 (1980); **13**: 93-95 (1981); **13**: 171-175 (1981); **14**: 121-124 (1982); **15**: 67-69 (1983); **16**: 147-149 (1984); **17**: 203-208 (1985); **18**: 155-156 (1986)
97. 里見信生：白山を分布の西南限とする植物. はくさん, **6**: 3-5 (1978)
98. 里見信生・代崎良丸：植生. 加賀南西部地域自然環境調査報告書, (石川県), 1-28 (1978)
99. 里見信生・鳴橋直弘：白山目付谷ブナ帯のフロラ. 白山目付谷発電所建設計画に関する環境保全調査報告書, (日本自然保護協会), 131-153 (1978)
100. 里見信生・安島 隆：ヒメカワハナヒリノキ群落について. 吉岡邦二博士追悼植物生態論集, (東北植物生態談話会), 189-194 (1978)
101. 里見信生：北陸における貴重種の選出—匠王山と白山において. 「環境科学」研究報告集 B 6-R 10-1, (文部省「環境科学」特別研究貴重植物班), 28-33 (1978)
102. 里見信生：I. 特定植物群落の概要, 石川県. 第 2 回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査報告書, (文化庁), 1-7, 14-50, 53-58, 60-103, 120-157, 160-165, 168-173, 175-210 (1978)
103. 大野正信・里見信生：白山と立山におけるハクサンコザクラとハクサンオオバコの個体数の推移. 石川県白山自然保護センター研究報告, **5**: 33-43 (1979)
104. 里見信生・小牧 旌：植生. 能登内浦地域自然環境調査報告書, (石川県), 1-30 (1979)
105. 里見信生：多彩な植物群. 新加能風土記, (創土社), 244-252 (1979)
106. 里見信生：ラン科. アルプスの蝶と高山植物, (創土社), 308-327 (1979)
107. 里見信生 (編)：北陸の自然誌 (山編, 野編, 海編). (巧玄出版), (1979)
108. 里見信生：雷鳥の食餌植物 (2). J. Phytogeogr. & Taxon. **28**: 75 (1980)
109. Satomi, N. : On the *Mallotus japonicus* forest observed in two islands in Nanao Bay, Ishikawa Pref., Japan. Miyawaki, A. (ed.), "Vegetation und Landschaft Japans", Bull. Yokohama Phytosoc. Japan **16**: 245-249 (1979)
110. 里見信生・山田 孝：環境変化追跡調査報告書—山は清団地の植物目録—. (金沢大学理学部生物学科植物分類・地理学講座), 1-14 (1980)
111. 里見信生：植物群落の重要度評価—特に北陸地方の自然林について—. 自然保護上留意すべき植物群落の評価に関する研究, (環境庁), 41-47 (1980)
112. 里見信生・小牧 旌・寺下友三郎：植生. 能登外浦地域自然環境調査報告書, (石川県), 1-42 (1980)
113. 里見信生：雄島と雌島の植物. 雄島・雌島 (七尾南湾) 自然環境調査報告書, (石川県), 1-3 (1980)
114. 里見信生・寺下友三郎：能都町の植生と高等植物. 能都町史第 1 卷, (能都町), 133-214 (1980)
115. 里見信生：目付谷の植生・目付谷における貴重種. 手取川水系目付谷・丸石谷流域; 尾添地域植生調査報告書, (北日本測量 KK), 13-20 (1980)
116. 里見信生：石川県の現存植生と原植生. 金沢大学日本海域研究所報告, **13**: 178-180 (1981)
117. 里見信生：巨樹と天然記念物—ケヤキを例にして—. グリーンエージ, **1981-12**: 32-35 (1981)
118. 安島 隆・里見信生：新潟県西部におけるイカリソウ属の変異. 小野幹雄 (編), 日本産イカリソウ属の実験分類学的研究, 総合研究 (A) 研究成果報告書, 19-27 (1981)
119. 香室昭円・里見信生：福井県におけるトキワイカリソウの花色変異について. 小野幹雄 (編), 日本産イカリソウ属の実験分類学的研究, 研究 (A) 研究成果報告書, 29-31 (1981)
120. 里見信生：白山地域の植生. 白山地域自然環境調査報告書, (石川県環境部), 1-17 (1981)
121. 古池 博・里見信生：犀川の植生. 都市河川自然度調査報告書—犀川の自然環境を考える—, (石川県), 21-64 (1981)
122. 里見信生：日本銀杏 (公孫樹) 見立番付. 随想森林, No.6: 84-86 (1982)
123. 里見信生・鈴木三男：石川県の巨樹. (石川県林業試験場), (1982)

124. 里見信生：山是清田地の植物目録。外浦北部地区環境変化追跡調査（植生）報告書，（北陸農政局），5-25（1982）
125. 里見信生：ラン科 Orchidaceae. 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・他（編），日本の野生植物 I，（平凡社），187-235（1982）
126. 里見信生・代崎良丸・橋 鉄男・古谷 勉：木場潟・柴山潟の水生植物。木場潟・柴山潟自然環境調査報告書，（石川県），1-6（1982）
127. 古池 博・里見信生：犀川・浅野川の植物。犀川・浅野川の自然，（石川県），18-21（1982）
128. 安島 隆・里見信生：新潟県西部におけるイカリソウ属植物の分布と形態について。J. Phytogeogr. & Taxon. **31**: 84-96（1983）
129. 里見信生：常椿寺のフジ。ガーデンライフ，**1983**-8: 71（1983）
130. 里見信生：大道谷のトチノキ。ガーデンライフ，**1983**-9: 47（1983）
131. 里見信生：妙法輪寺のナンテン。ガーデンライフ，**1983**-10: 57（1983）
132. 里見信生：東根の大ゲヤキ。植物と自然，**17**: 9（1983）
133. 里見信生（監修）：石川県植物誌。（石川県），（1983）
134. 里見信生：植物相（フローラ）調査。外浦北部地区環境変化追跡調査（植生）報告書，（北陸農政局），3-10（1983）
135. 里見信生：金沢北の植物。金沢北地域誌香我の譜，（金沢北ロータリークラブ），13-16（1983）
136. 里見信生・井手一洋：辰口町の植物。辰口町史第 1 巻，（辰口町），169-234（1983）
137. 芦原孝治・古池 博・本多郁夫・米山競一・和久田昌則・里見信生：白山におけるハクサンコザクラの個体数の推定（第 3 報）。石川県白山自然保護センター研究報告，**10**: 63-68（1984）
138. 里見信生：植物相（フローラ）からの追跡調査。外浦北部地区環境変化追跡調査（植生）報告書，（北陸農政局），19-28（1984）
139. 里見信生：気多神社叢他 2 項目。加藤陸奥雄・他（編），日本の天然記念物 3 植物 I，（講談社），138-139（1984）
140. 里見信生：蒼島暖地性植物群落。加藤陸奥雄・他（編），日本の天然記念物 4 植物 II，（講談社），53（1984）
141. 里見信生：松月寺のサクラ他 9 項目。加藤陸奥雄・他（編），日本の天然記念物 5 植物 III，（講談社），26, 54, 70, 79, 94, 111, 139, 142, 171（1984）
142. 里見信生・古池 博・本多郁夫：金沢大学移転地（角間）の調査報告書—植生—。1-84（1984）
143. 本浄高治・八田照夫・西川洋明・里見信生：尾小屋鉾山による梯川重金属汚染流域に群落をなすシダ植物ヘビノネゴザの銅および亜鉛の集積について。J. Phytogeogr. & Taxon. **32**: 158-160（1984）
144. 里見信生：農用地開発に伴う植物相の変化。外浦北部地区環境変化追跡調査（植生）総合報告書，（北陸農政局），9-45（1985）
145. 里見信生：石川県の植生。宮脇 昭（編），日本植生誌（中部），（至文堂），452-460（1985）
146. 里見信生：大島（七ツ島）の現存植生。（石川県），（1985）
147. 金井弘夫・里見信生：石川県における普通植物の分布。国立科学博物館専報，No.9: 145-151（1986）

II. 追加主要著作目録（1987～2002 年）

- 里見信生・小牧 旌。1987. 石川県樹木誌図譜。483 pp. 石川県林業試験場，鶴来。
- 里見信生。1989. 潜在植生図。石川県地域植物研究会（編）。石川県森林公園植生調査報告書。石川県，金沢。
- 里見信生。1990. 石川県の特記すべき植物—県木のアテ—。石川の生物編集委員会（編）。石川の生物，108-111。石川県高等学校教育研究会生物部会，金沢。
- 里見信生。1994. マツ科その他の裸子植物，カバノキ科ほか。石川県地域植物研究会（編）。石川県樹木分布図集，1-19, 48-57, 420-423。石川県林業試験場，鶴来。
- 里見信生。1997. 第三章植生。石川県林業史編さん委員会（編）。石川県林業史，15-30。石川県山林協会，金沢。

III. 解題

故里見信生先生は，専門的な著書，論文，短報のほか，多数の随筆なども執筆されている。ここでは，でき

るだけ先生ご自身の選択規準に添うようにして、専門的な著作のみを収録した。

著作目録 (1951~1986 年)

これは、先生が「著作目録 (里見信生)」と題して残された原稿そのものを印刷したものである。この原稿は内容からすると 1986 年の後半に完成されたものと思われ、A4 判のタイプ打ち原稿で不揃いの用紙 7 頁を綴じたものである。ミスタイプ部分は、手書きで加除・訂正がおこなわれている。文献の選択、引用形式などはそのままである。この目録を精査すれば、先生がご自身の仕事をどのように評価しておられたかが理解できると思われ、タイトル以外には手を加えず、そのままにしてある。

追加主要著作目録 (1987~2002 年)

これは 1987 年以降の著作を、前記の著作目録 (1951~1986 年) の選択基準にできるだけ合致するようにして選んだものである。引用形式は、通常のものに変更してある。この期間は退官にともなって、社会活動が多忙となり、また、後半は闘病の日々でもあった。

(古池 博: 〒921-8062 金沢市新保本二丁目 14 番地 3 Hiroshi Furuike: Shinbohon 2-14-3, Kanazawa 921-8062, Japan)



図 11. 「折々草」と「続折々草」

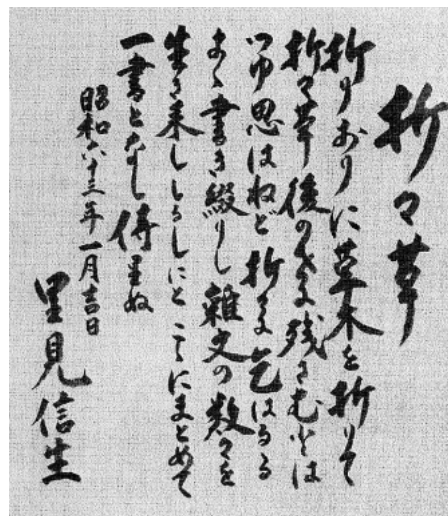


図 12. 「折々草」巻頭言